

大月市の捕獲野生いのししで 豚熱陽性確認（県内92例目）！

大月市七保町で1月18日に捕獲された、野生いのしし1頭について、東部家畜保健衛生所で検査を実施した結果、豚熱遺伝子の陽性を確認しました。

豚熱ウイルスを持った野生いのししが
農場の近くにいると考えてください。



飼養衛生管理基準の再確認をお願いします。

＜野鳥・野生動物による侵入の防止＞

- ・畜舎には2cm角以下の網目の防鳥ネットを設置し、間隙を塞ぎましょう。
また、破損が見つかったら、直ちに補修しましょう。
- ・防鳥対策と同様、間隙を塞ぎ、ネズミの侵入を防止しましょう。
- ・ネズミを見つけた場合、その侵入経路を見つけ、捕獲装置の設置、殺鼠剤の使用により駆除しましょう。
- ・畜舎周辺、農場敷地周縁及び農場内道路へ消石灰を散布しましょう。
- ・畜舎の中に入ったら、すぐに扉を閉めましょう。
より一層の警戒をお願いします。

① 早期発見・早期通報

② 家畜飼養農場の 防鳥ネット・防護柵等 の再度の確認、
人・車両の出入りの際の 飼養衛生管理の強化

③ 農場周辺の消石灰散布など 消毒の徹底 等による
農場へのウイルス侵入防止の徹底

異状をみつけた場合には直ちに山梨県西部家畜保健衛生所まで

電話・・・0551-22-0771 FAX・・・0551-22-6728

夜間、土日・休日の連絡は・・・090-5564-1018

野生動物対策



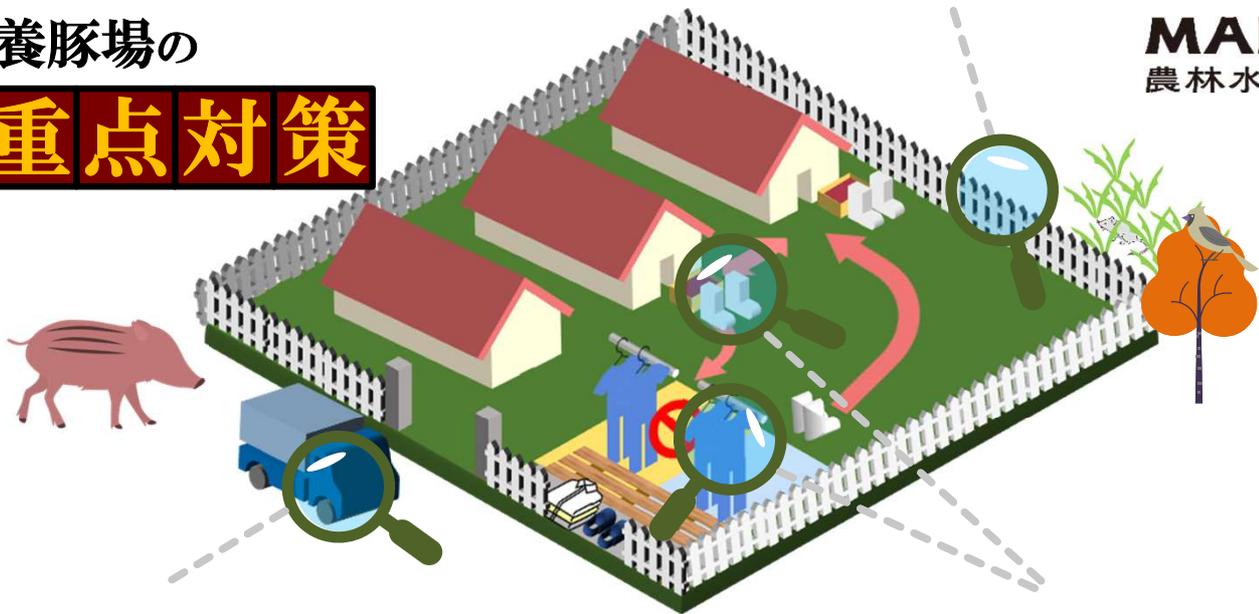
農場を囲う柵を設置するとともに、破損などが無い定期的に点検。

農場辺縁を含め敷地内の草刈りや枝の剪定を行い、野生動物が隠れる場所を作らない。

死亡家畜は野生動物を誘引しないよう適切に保管。

養豚場の

重点対策



MAFF
農林水産省

農場内や進入車両の消毒



畜舎周囲・農場外縁部に定期的に石灰を散布。
車両の洗浄・消毒も忘れない。
車体、タイヤ周りや溝の汚れを
しっかり落とす。

更衣・履き替えの徹底



洗浄・消毒された衛生的な衣服や長靴を用意。
長靴は履き替えを徹底し、使用後は洗浄してから消毒し、消毒薬は定期的、または汚れた都度交換。